

めざす学校像・子ども像・教員像		課題	今後の改善方策
<p>○生き生きとして活気にあふれ、児童生徒が喜んで通う学校</p> <p>○自立を目指し、他者と仲良くでき、働くことを喜べる子ども</p> <p>○教育への情熱と子どもへの愛情があり、子どもの良さを引き出せる教師</p>		校舎増築に伴う、教育環境の整備	<p>○安全、安心な学校生活、学習環境の工夫</p> <p>○スムーズな工事の推進</p> <p>○充実した学びを行うための教育環境の整備</p> <p>○適切な実態と教育的ニーズの把握</p>
		一人一人の教育的ニーズに応える指導・支援の充実	<p>○家庭との連携</p> <p>○スクールカウンセラーや福祉、労働等の関係機関との連携の充実</p> <p>○年次研修の充実</p>
		全教員の指導力の向上	<p>○テーマ研修、授業研修の推進</p> <p>○教育センター研修講座や外部の研究発表会等への派遣</p>
重点目標	指標(取組指標・成果指標)	達成状況についての説明	
校舎増築工事に際し、安全に、順調に進めることができるような体制作りを行う。	①校地や特別教室の使用割りの工夫する。	<p>①使用割りに基づき、教育活動に支障がないように学部間で調整を行っている。</p> <p>②騒音等の状況は管理職が教室に行ってその状況を確認し、必要な配慮について、工事関係者に要望している。毎月の打合会に出席し、調整を図っている。</p> <p>③工事によるロータリー、運動場の制限がある場合は、前もって職員、保護者にメールやHPを使って情報を提供し、協力を得ている。</p> <p>④作業車両の進入に対しては誘導員の配置、また、生徒が工事エリアに進入しないようフェンス設置と教職員の注意を払うようにして、事故を防いでいる。</p>	
	②増築工事に関する関係者・機関との打ち合わせと校内調整を定期的実施する。		
	③工事に関する情報提供を行い、トラブルの発生を防ぐ。		
	④安全対策を行い、事故の発生を防ぐ。		
一人ひとりの児童生徒の実態に応じた指導の充実を目指す。	①個別の教育支援計画・指導の指導計画を活用した個人懇談の実施。	<p>①家庭訪問を含め、年3回、個別の教育支援計画・指導計画をもとに個人懇談を実施し、子どもの指導・支援について共通理解を図っている。</p> <p>②必要に応じて、指導・支援体制について専科教員を配置して対応できた。また、教育相談や進路懇談を通じてニーズに応えるよう努めた。</p> <p>③日々、連絡帳や電話、家庭訪問等を通じて保護者と気になる点について連携を図るよう努力している。</p> <p>④定期的に校内の状況について支援会議を行っている。また、区役所、福祉事業所、地域支援センター、SC等とケース会議を行い、連携を図っている。</p>	
	②専科教員等の活用によるニーズの掘り起こしと支援体制の充実		
	③細やかに家庭との連携を図る。		
	④ケース会議の充実(SC、関係機関との連携)		
若手教員の指導力向上を図る。	①初任者研修の充実を図る(指導教員を中心とした計画的な取り組み。学校全体での組織的な取り組み。)	<p>①指導教員を中心に丁寧な授業の指導が行われた。管理職も授業を参観し、その後に助言を行い、授業作り研修が進んだ。学部、学年、学級の教員も日々の取組の中で初任者へのアドバイスをを行っている。</p> <p>②教頭の指導のもと、2年次の教員は意欲的に取り組み、2年次の教員全員が教育実践論文に応募した。また、論文を作成することにより、実践を振り返る機会となっていた。</p> <p>③教育センターの研修講座は、若手教員を中心に受講し、授業や生徒指導に活用している。</p>	
	②2年次教員の教育論文への応募		
	③EC・DC研修講座等の積極的な活用		
	0		
学校関係者評価についての説明(評価委員からの意見・要望・改善に向けた提言等)			
<p>○学校、先生、保護者、地域等立場の違いで評価が変わることが考えられる。内部資料としてデータ収集してはどうか。また、指標の取組み、成果については数値で示したほうが評価しやすい。</p> <p>○地域との関わりや様々な専門機関との関わりを含め、個々の子どもにあった支援を考えることが仕組みとしてなされ、先生方がそれを共有されていることが素晴らしい。フェスタでは子ども達が笑顔でイキイキと、また自信をもって大きな声を出しているのが印象的だった。低学年の子ども達も大きくなった先輩達が頑張って成果を出している姿を見ることで、そのエネルギー雰囲気がひきつがれていくんだと、とても良い取り組みと思う。</p> <p>○今後、放課後等デイサービス事業所との連携を深めて、負担軽減等協議してみてもどうか。フェスタはとても生徒が楽しく自信に満ちあふれていたように感じた。(前回よりもとても良かった。施設の取組みにも参考にしたい点もたくさんあった。)</p>			